

全国の皆様へ

教育予算の増額による、ゆきとどいた実験・実習教育の実現と「実習助手」制度改革実現のとりくみをすすめましょう。

2023年5月31日
全日本教職員組合
実習教員部常任委員会

全教実習教員部は「実験・実習教育の充実と『実習助手』制度改革を求める全国署名」を毎年集約し、文部科学省への署名提出と実習教員の処遇改善に向けた要請をおこなうとともに、教育関係諸団体への中央要請行動にとりくんでいます。この署名は、どの子にもゆきとどいた実験・実習教育の実現を願い、教育予算の増額による教職員定数の改善と、施設・設備の充実を強く求めるとともに、現行の学校教育法、高等学校設置基準、教育職員免許法に定める「実習助手」制度の下でこれまでに学校現場で生じている職種間の矛盾や、職名「実習助手」の解釈の相違による差別的扱いをなくし、共同した学校づくりへの参画と、積極的な教育活動ができるようにと、全国の声を集約し文部科学省に「実習助手」制度改革を要求しています。

長年にわたり、私たち実習教員が希求してきた「実習助手」制度改革とは、教育諸条件の関連法整備が一定段階に到達したとき、これを根源として、実験・実習教育をはじめ、実習教員にかかわる部分をより改善してくためのものです。この制度改革実現のためには、国による実験・実習を含めた教育予算が十分に確保され、教諭を含めた教職員定数の保障と、ゆとりある教育条件整備が達成されなければなりません。

しかし現在、制度改革の実現を困難にさせている要因は、教育諸条件そのものが後退あるいは改悪されている点にあります。

私たち全教実習教員部は、全国各地でとりくまれている教育運動とあわせて、「実験・実習教育の充実と『実習助手』制度改革を求める全国署名」を多数集約することは、「実習助手」制度改革実現のための教育条件整備だけでなく、「どの子にもゆきとどいた実験・実習教育」を実現させるためにも大切なことであると信念を抱いています。

文部科学省をはじめ教育関係諸団体への中央要請行動を成功させるためには、全国の皆様からの署名によるお力添えが必要です。ぜひともご協力をお願い致します。